



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年8月14日

上場会社名 スカイマーク株式会社 上場取引所 東
コード番号 9204 URL <https://www.skymark.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 洞 駿
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務経理部長 (氏名) 田上 馨 TEL 03(5708)8280
四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年3月期第1四半期の業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	事業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	22,156	—	△1,436	—	555	—	△993	—
2023年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	△16.46	—
2023年3月期第1四半期	—	—

- （注） 1. 当社は2023年3月期第1四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2023年3月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率並びに2024年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。
2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	110,954	24,000	21.6
2023年3月期	107,837	23,917	22.2

（参考）自己資本 2024年3月期第1四半期 24,000百万円 2023年3月期 23,917百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	0.00	—	—	—

- （注） 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
2. 当社は定款において第2四半期末及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では2024年3月期の期末における配当予想額は未定としております。

3. 2024年3月期の業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	事業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	102,300	20.8	5,600	62.2	5,600	50.8	5,800	1.3	96.14

- （注） 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無
2. 当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	60,329,400株	2023年3月期	60,329,400株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	一株	2023年3月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	60,329,400株	2023年3月期1Q	一株

(注) 2023年3月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、期中平均株式数を記載しておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] 2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、2023年8月14日（月）に機関投資家・アナリスト向けオンライン四半期決算説明会を開催する予定です。この説明会の内容（動画）及び四半期決算補足説明資料については、速やかに当社IRサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態の分析に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に激しい変動があった場合の注記)	5
(重要な後発事象)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間（2023年4月1日～2023年6月30日）における我が国の経済は、マスク着用ルールの緩和や新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行により、経済及び社会活動の回復が進み、景気は緩やかに回復いたしました。一方で、原材料価格及びエネルギー価格の高騰や円安の進行、それらを背景とした物価の上昇などが発生したことで個人消費の抑制などが見られ、依然として先行きには十分注意が必要な状況が続いています。

航空業界の国内線を取り巻く環境は、社会活動の正常化が進む中で旅客需要は順調に推移しており、円安による旅行者の国内旅行へのシフトや訪日観光客の増加などにより、更なる需要拡大が期待される状況にあります。

このような環境下において、当社の当第1四半期累計期間の有償旅客数は1,890,170名（前年同四半期比39.7%増）と第1四半期累計期間においては過去最高となり、力強い回復が見られました。また、中長期成長の実現に向けた施策の一つとして、顧客満足度の向上を追求した高品質なサービス提供を目指す中で、2022年度においても定時運航率第1位を獲得し、2017年度より6年連続で第1位を達成いたしました。

（運航体制等の状況）

当第1四半期累計期間においては、旅客需要のコロナ禍からの回復に合わせ当社運航機材29機を最大限に活用した運航体制とし、旺盛な需要の取り込みに努めました。特にレジャー等の旅客需要が着実に増加しており、週末等の需要の高い時期においては羽田＝福岡線を中心に追加定期便を運航するなど、収益の拡大に努めております。

（事業収益及び営業費用の状況）

当第1四半期累計期間においては、需要を着実に取り込むことができた結果、事業収益は22,156百万円となりました。事業費につきましては、運航便数の増加（前年同四半期比7.6%増）に加え、燃料価格の高騰による航空燃料費の増加や、機材保守整備に係る委託費用の増加により22,248百万円となり、営業損失は1,436百万円となりました。経常利益は円安に伴う外貨建資産に係る為替差益の計上等により555百万円となった一方で、四半期純損失は法人税等調整額の計上1,540百万円により993百万円となりました。

（2）財政状態の分析に関する説明

当第1四半期会計期間末の資産合計は110,954百万円となり、前事業年度末に比べ3,117百万円増加しました。これは主に、前事業年度末と比較し円安水準であったことから、外貨建の長期預け金が2,084百万円増加したこと、外貨建を含む未収入金が1,200百万円増加したこと等によるものです。負債合計は86,954百万円となり、前事業年度末に比べ3,035百万円増加しました。これは主に、旅客需要が高まったことから航空券販売が好調に進捗し、契約負債が3,925百万円増加したこと等によるものです。純資産合計は24,000百万円となり、前事業年度末に比べ82百万円増加しました。これは主に、四半期純損失の計上による利益剰余金の減少1,294百万円、為替予約等のデリバティブ取引による繰延ヘッジ損益が1,377百万円増加したこと等によるものです。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想については、2023年5月15日に開示いたしました「2023年3月期 決算短信」から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,519	21,479
営業未収入金	5,062	5,538
貯蔵品	18	106
未収入金	1,831	3,032
前払費用	3,619	4,833
その他	1,382	2,434
流動資産合計	34,433	37,424
固定資産		
有形固定資産		
航空機材(純額)	11,408	11,062
その他(純額)	3,421	3,394
有形固定資産合計	14,829	14,456
無形固定資産	376	351
投資その他の資産		
長期前払費用	173	159
敷金及び保証金	3,979	4,274
長期預け金	31,102	33,186
繰延税金資産	22,897	20,628
その他	44	472
投資その他の資産合計	58,197	58,721
固定資産合計	73,403	73,529
資産合計	107,837	110,954
負債の部		
流動負債		
営業未払金	4,140	3,473
短期借入金	30,000	30,000
未払法人税等	32	8
契約負債	12,165	16,091
定期整備引当金	11,748	17,454
賞与引当金	1,014	—
デリバティブ債務	350	156
その他	1,926	2,130
流動負債合計	61,378	69,314
固定負債		
長期借入金	1,000	1,000
返還整備引当金	3,562	3,677
定期整備引当金	15,527	11,286
資産除去債務	439	440
その他	2,011	1,235
固定負債合計	22,541	17,639
負債合計	83,919	86,954
純資産の部		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	18,353	18,353
利益剰余金	5,726	4,431
株主資本合計	24,179	22,885
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	△262	1,115
評価・換算差額等合計	△262	1,115
純資産合計	23,917	24,000
負債純資産合計	107,837	110,954

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：百万円)

	当第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
事業収益	22,156
事業費	22,248
事業総損失(△)	△92
販売費及び一般管理費	1,344
営業損失(△)	△1,436
営業外収益	
助成金収入	4
違約金収入	178
為替差益	1,905
その他	37
営業外収益合計	2,125
営業外費用	
支払利息	106
支払手数料	3
その他	24
営業外費用合計	133
経常利益	555
税引前四半期純利益	555
法人税、住民税及び事業税	8
法人税等調整額	1,540
法人税等合計	1,548
四半期純損失(△)	△993

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

多額な資金の借換

当社は、株式会社みずほ銀行、株式会社三井住友銀行、株式会社りそな銀行、株式会社日本政策投資銀行をアレンジャーとするシンジケートローンの借入（借換）契約を2023年7月27日に締結し、同年7月31日に実行いたしました。

借入金A

(1) 借入金総額	10,000百万円
(2) 借入利率	基準金利＋スプレッド
(3) 借入実行日	2023年7月31日
(4) 返済期限	2026年7月31日
(5) 返済方法	4,500百万円：3年分割返済 5,500百万円：期限一括返済

借入金B

(1) 借入金総額	20,000百万円
(2) 借入利率	基準金利＋スプレッド
(3) 借入実行日	2023年7月31日
(4) 返済期限	2024年7月31日
(5) 返済方法	期限一括返済